

# 青年部・女性部 新年会・研修会の開催



講師 中野 吉貴氏

香川県商工会女性部連合会（会長 矢野文子）は、一月二三日に新年会並びに研修会を琴平町の琴参閣にて開催し女性部員約百名が参加した。  
研修会では、講師の株式会社中野屋 代表取締役中野吉貴氏が「三惚れ繁盛記」と題して、家族・仕事・地域を愛すること（三惚れ）や、商売の苦心工夫、商売繁盛の秘訣や、そのことで地域に貢献できる意義と感謝を語り、参加した女性部員の商売や女性部活動にエールを贈った。

中副町長様をはじめ琴平町商工会氏家会長様他多数の来賓を招き、新年会を盛大に開催した。最後は琴平町女性部員と全員でこんぴら舟々を踊って新しい年の始まりを祝った。



県女性連矢野会長

部活弁士でもある副部長の渡辺智子氏が歌舞伎絵看板を背景に、歌舞伎のあらすじを語った。青年部員も木戸芸者姿で特別参加し、こんぴらの名所案内に華を添えた。  
その後、懇親会場にて、



講師 宮本 周司氏

問の宮本周司氏を講師に招き、「商工会青年部員の今後のあり方」と題して、「モノ」から「コト」への顧客ニーズの変化を紹介し、青年部員増強においても勧誘対象者の

香川県商工会青年部連合会（会長 渡邊一雅）は、一月二十日に三豊市にて新春交流会並びに研修会を開催し、青年部員約九十名が参加した。  
研修会は、参議院議員・全国商工会青年部連合会顧問議員・全国商工



県連篠原会長

参議院議員、安藤県商工労働部長、山下三豊市長より祝辞をいただき、和やかな雰囲気の中で、情報交換等の交流が行われた。

ニーズを考慮する必要があると熱く語り、参加者も熱心に耳を傾けていた。  
その後、会場をインパルみのから朝日亭に移し、新春交流会を開催。ご来賓の宮本



県青連渡邊会長

## さんまる いちまる 「30・10運動」でエコな歓送迎会を!

幹事様は適量注文をお願いいたします。

### 30・10運動とは?

宴会の最初の30分と終わりの10分間を目安に自分の席で食事を楽しむ時間とすることにより、食べ残しを減らす運動です。全国の多くの自治体で取り組まれています。

### 食べ残しを減らすことが求められています

国連が世界の諸課題に対応するためSDGs（エスディーゼーズ）という国際目標を立てており、「食品ロス」と呼ばれる食べ残しなどの削減も目標とされています。食品ロスは家庭や外食産業で多く発生しており、一人ひとりが食べ残さないことが重要です。

### 宴会の食べ残しは約2割!

宴会時の食べ残しは18.9%(飲料類を除く・平成27年度農林水産省調査)となっています。「量を1割減らして、1品グレードアップ」などと注文すれば、料理の美味しさによる満足感と食べ切ったことによる達成感も得られるのではないのでしょうか。宴会4箇条で名幹事を目指しましょう。

### 宴会4箇条

- その1 出席者の年齢や好みに応じた適量注文!
- その2 乾杯後の30分とお開き前の10分を目安に食事を楽しむ時間を設けよう!
- その3 料理がたくさん残っているテーブルから、少ないテーブルへ料理を分けよう!
- その4 幹事さんや司会の方は「食べ残しのないように!」と声掛けをしよう!

残さず食べよう!  
さんまる・いちまる  
**30・10運動**

- 宴席での食べ残しを減らす運動です。
- 乾杯後の30分間、お開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみましょう。

食べ残しが減れば、主催者さん、幹事さん、そしてあなたも、みんなしあわせな気分になれるよ!

香川県

宴会の感謝の気持ちは、食べることで伝わります。